

医療従事者向け ピジョンセミナー

# 母子に寄り添う 授乳中のお薬と母乳育児支援 ～母乳育児を支援するためのWHOと ユニセフのガイドライン～



母乳育児で多くの不安と質問がある授乳中のお薬。薬剤の母乳への移行やその代謝を正しく理解し安心して  
できる支援をしましょう。周産期母子医療センターでの母乳育児の報告、液体ミルク、母乳育児支援者に知っ  
てほしい WHO とユニセフのガイドライン、改訂版 10steps to successful breastfeeding (母乳育  
児成功のための 10 カ条)と WHO コードに関する国際規準について具体的に解説します。

日  
時

**2019年5月12日(日)**

10:30～16:00(受付開始 10:00～)  
※途中休憩あり

会  
場

名古屋

**名古屋国際会議場  
2号館 222・223**

【アクセス】地下鉄名城線「西高蔵」駅  
地下鉄名港線「日比野」駅 徒歩約5分他

参  
加  
費

**3,800円(税込)**

※参加費には資料等を含みます。  
※昼食(お弁当と飲み物)を、ご用意しております。

対  
象

母乳哺育・授乳支援などに携わる専門家/助産師/看護師/  
保健師/薬剤師/栄養士他、医療従事者 110名様先着順

※定員になり次第、応募受付を終了いたします。

## 内 容

- お薬の説明書の読み方
- 薬剤の母乳への移行と影響
- 薬の成分、分子量の大きさ、服薬のポイント
- 授乳中に使用できる薬と適さない薬
- 改訂版 10steps to successful breastfeeding  
(母乳育児成功のための 10 カ条)の意味と目標
- WHOとユニセフのガイドラインを理解した母乳育児支援
- 周産期母子医療センター NICU での母乳育児支援  
＜グループワーク＞「今、母乳育児支援で直面している事例  
を相談してみよう」 他

※内容・順番は一部変更になる場合があります。

## 講 師

### 関 和男 先生

(公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター  
総合周産期母子医療センター部長 准教授(小児科医・新生児専門))

#### プロフィール

1980年横浜市立大学医学部卒業後同大研修医、日赤医  
療センター新生児科、神奈川県立足柄上病院小児科、横  
浜市立大学小児科などを経て、2000年より横浜市立大学  
附属市民総合医療センター母子医療センター講師を務め  
る。2006年組織改変により同准教授、母子医療センター  
担当部長、2015年総合周産期母子医療センター部長に  
就任、現在に至る。日本周産期・新生児医学会(新生児)専  
門医・暫定指導医、新生児蘇生法「専門」コースインストラ  
クター、臨床研修指導医。



お申し込み

**2019年2月15日(金) 受付開始**

お申し込み  
方法

下記、ウェブサイト「ピジョン医療従事者向けサイト」の特設ページよりお申し込みください。  
ウェブサイトはパソコンとスマートフォンに対応しています。

URL

<https://ai.pigeon.co.jp/seminar/detail-19-seki.html>



セミナー全般に関するお問い合わせ先

ピジョンセミナー運営事務局(PBコンベンション)

TEL:090-8514-2556 e-mail:info@petitbreast.com